

2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年3月26日
東

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-522-1010
 定時株主総会開催予定日 2021年5月21日 配当支払開始予定日 2021年5月24日
 有価証券報告書提出予定日 2021年5月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	14,481	5.0	921	57.6	817	39.4	641	69.6
2020年2月期	13,794	10.8	585	27.3	585	25.4	378	86.2

(注) 包括利益 2021年2月期 898百万円(97.9%) 2020年2月期 453百万円(33.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	35.37	34.88	17.7	7.8	6.4
2020年2月期	20.88	20.67	12.5	6.4	4.2

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 △113百万円 2020年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	11,558	4,159	34.6	220.93
2020年2月期	9,521	3,319	33.8	177.71

(参考) 自己資本 2021年2月期 4,004百万円 2020年2月期 3,221百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	818	142	△113	2,648
2020年2月期	280	△421	△111	1,801

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	108	28.3	3.6
2021年2月期	—	3.00	—	5.00	8.00	145	22.6	4.0
2022年2月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		33.0	

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,700	1.0	250	8.4	150	△27.6	100	△18.8	5.54
通期	14,500	0.2	1,000	8.5	850	4.0	550	△14.2	30.34

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年2月期	18,127,200株	2020年2月期	18,127,200株
2021年2月期	355株	2020年2月期	354株
2021年2月期	18,126,845株	2020年2月期	18,104,529株

(参考) 個別業績の概要

2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	13,694	4.3	718	100.2	868	80.2	769	114.1
2020年2月期	13,129	11.0	358	21.6	482	23.8	359	92.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期	42.47		41.88					
2020年2月期	19.87		19.67					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	10,847	4,178	37.2	222.69
2020年2月期	9,103	3,462	37.1	186.26

(参考) 自己資本 2021年2月期 4,036百万円 2020年2月期 3,376百万円

〈個別業績の前期実績値との差異理由〉

売上高につきましては、前期並みでしたが、損益面につきましては、コロナ禍に対応した生産性向上策に加え、政府のGIGAスクール構想に伴うインターネット・セキュリティ関連製品の売上増により、営業利益、経常利益ともに前期を上回り、当期純利益につきましても旧本社売却益の計上もあり、前期を大幅に上回る結果となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の異動	15
(2) その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、二度にわたり緊急事態宣言が発令されるなど、社会経済活動が大きく制限され、景気の停滞が長引き、厳しい状況が続きました。

一方、当社グループの属する情報サービス業界におきましては、テレワークをはじめ、リモート環境の整備・強化、クラウドサービスの活用などのニューノーマルな生活様式の構築需要が増加しております。

また、企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX（デジタルトランスフォーメーション）関連などの戦略的なIT投資についても底堅く推移しております。

このような環境下で、当社グループはいち早くテレワークを導入し、場所にとらわれない開発体制の構築、Web会議を活用した営業活動等、事業活動を停滞させることなく強力で推進しました。さらに、2020年6月には北九州市小倉北区の新社に移転し、刷新されたオフィス環境で更なる事業拡大、生産性や収益性の向上に努めてまいりました。

さらに、コロナ禍により受注動向に若干の影響を受けたものの、政府主導による教育現場のリモート・ICT環境構築の促進需要を着実に捉え、学校向けインターネット・セキュリティ関連製品のシェアを大幅に拡大することができました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高は144億81百万円（前連結会計年度比5.0%増）となりました。利益面では、営業利益9億21百万円（同57.6%増）、経常利益8億17百万円（同39.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6億41百万円（同69.6%増）と、前年度を大幅に上回りました。

② 事業別の状況

〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、企業向け基幹システム構築は前年度に比べ増加し、移動体通信事業者向けシステム構築、健康保険者向けシステム構築は堅調に推移しましたが、ERPソリューションは前年度を下回りました。

その結果、売上高は91億56百万円（前連結会計年度比2.2%減）となりました。

〔IoTソリューション事業〕

当事業では、医療機器向け等の組込ソフト開発は前年度に比べ減少しましたが、AI・IoT関連ではスマートロジスティクスを中心に前年度を上回り、さらに、インターネット・セキュリティ関連製品では教育現場におけるICT機器導入の需要増により前年度を大幅に上回りました。

その結果、売上高は53億25百万円（同20.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末の流動資産は83億24百万円（前連結会計年度末比21億35百万円増）となりました。これは、主として現金及び預金が8億46百万円、電子記録債権が6億47百万円、受取手形及び売掛金が4億1百万円、その他が3億9百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は32億33百万円（同98百万円減）となりました。これは、主として土地が4億89百万円、建設仮勘定が2億18百万円、繰延税金資産が1億円減少し、建物および構築物（純額）が3億39百万円、退職給付に係る資産が1億91百万円、関係会社株式が1億20百万円増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は115億58百万円（同20億36百万円増）となりました。

② 負債

当連結会計年度末の流動負債は35億63百万円（同8億45百万円増）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が3億50百万円、未払費用が2億37百万円、流動負債のその他が2億26百万円、未払法人税等が28百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は38億35百万円（同3億50百万円増）となりました。これは、主として資産除去債務が1億46百万円、固定負債のその他が2億57百万円増加し、退職給付に係る負債が53百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は73億98百万円（同11億96百万円増）となりました。

③ 純資産

当連結会計年度末の純資産合計は41億59百万円（同8億40百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が5億32百万円、退職給付に係る調整累計額が2億53百万円、新株予約権が55百万円増加し、為替換算調整勘定が1百万円減少したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より8億46百万円増加し、26億48百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加12億84百万円、法人税等の支払額3億64百万円、固定資産売却益2億4百万円、退職給付に係る資産の増加1億91百万円があったものの、税金等調整前当期純利益10億36百万円、仕入債務の増加3億58百万円、その他3億12百万円、退職給付に係る負債の増加3億10百万円、減価償却費2億86百万円、未払費用の増加2億37百万円があったこと等により、8億18百万円（前連結会計年度比5億37百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入8億36百万円、関係会社株式の売却による収入90百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出4億56百万円、無形固定資産の取得による支出1億68百万円、貸付けによる支出1億円、関係会社株式の取得による支出75百万円があったこと等により、1億42百万円（同5億63百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払1億8百万円等により、△1億13百万円（同1百万円減）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率	17.8	30.6	32.2	33.8	34.6
時価ベースの自己資本比率	200.8	137.8	85.0	87.6	105.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	1,086.5	23,734.4	2,435.7	36,775.0	3,090.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

4 2017年3月期、2018年2月期、2019年2月期、2020年2月期および2021年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率は、有利子負債が存在しないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続くものと思われませんが、ワクチンの普及などにより、社会経済活動の制限も段階的に緩和され、景気持ち直しが期待されます。

当社グループの属する情報サービス業界では、ニューノーマルな生活様式の構築が進み、また、SDGs（持続可能な開発目標）に対する取り組みが加速され、ICT利活用の機会がますます増えてくるものと思われま

す。このような環境下で、当社グループは、ソーシャル分野におけるIoTソリューション（ソーシャルIoT）事業の拡大やビジネス分野におけるDX推進などに強力に取り組み、市場や顧客の動向やニーズに注視し、対処しながら、中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」の最終年度として、「成長できる会社」の実現に向け、果敢にチャレンジしてまいります。

以上を踏まえ、現時点での2022年2月期の連結業績予想につきましては以下のとおりです。

	第2四半期連結累計期間	通 期
売 上 高	6,700百万円	14,500百万円
営 業 利 益	250百万円	1,000百万円
経 常 利 益	150百万円	850百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	100百万円	550百万円

なお、文中における将来に関する記述は、本資料の発表日（2021年3月26日）において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,801,796	2,648,240
受取手形及び売掛金	3,353,099	3,754,890
電子記録債権	231,613	879,120
商品及び製品	34,952	4,993
仕掛品	604,094	566,908
原材料及び貯蔵品	11,490	15,710
その他	152,787	462,572
貸倒引当金	△404	△7,669
流動資産合計	6,189,430	8,324,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	235,323	574,445
機械装置及び運搬具（純額）	1,124	886
土地	489,333	—
建設仮勘定	218,800	480
その他（純額）	78,058	175,687
有形固定資産合計	1,022,640	751,499
無形固定資産		
ソフトウェア	382,257	347,347
その他	86,098	79,911
無形固定資産合計	468,355	427,258
投資その他の資産		
投資有価証券	43,033	37,465
関係会社株式	—	120,762
退職給付に係る資産	170,680	361,688
繰延税金資産	1,328,395	1,227,881
その他	298,726	306,788
投資その他の資産合計	1,840,835	2,054,587
固定資産合計	3,331,830	3,233,345
資産合計	9,521,261	11,558,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	676,585	1,026,953
未払費用	1,234,066	1,471,601
未払法人税等	214,593	242,940
役員賞与引当金	10,300	13,500
その他	582,336	808,547
流動負債合計	2,717,881	3,563,543
固定負債		
退職給付に係る負債	3,113,809	3,060,270
資産除去債務	—	146,780
その他	370,525	628,229
固定負債合計	3,484,335	3,835,279
負債合計	6,202,217	7,398,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	702,721	702,721
資本剰余金	356,721	356,721
利益剰余金	2,622,328	3,154,773
自己株式	△119	△119
株主資本合計	3,681,652	4,214,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,190	9,369
為替換算調整勘定	△1,132	△2,478
退職給付に係る調整累計額	△469,369	△216,149
その他の包括利益累計額合計	△460,311	△209,258
新株予約権	85,990	141,954
非支配株主持分	11,712	12,497
純資産合計	3,319,044	4,159,290
負債純資産合計	9,521,261	11,558,113

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	13,794,354	14,481,536
売上原価	10,265,980	10,165,298
売上総利益	3,528,373	4,316,238
販売費及び一般管理費	2,943,210	3,394,273
営業利益	585,163	921,965
営業外収益		
受取利息	66	248
受取配当金	540	500
物品売却益	—	4,049
保険解約返戻金	—	2,262
保険事務手数料	—	1,325
雇用助成金・奨励金	771	902
為替差益	—	783
仕入割引	869	770
消費税等差額	692	—
その他	52	795
営業外収益合計	2,993	11,638
営業外費用		
支払利息	7	312
持分法による投資損失	—	113,716
売上債権売却損	618	849
消費税等差額	—	650
為替差損	989	—
保険解約損	610	—
その他	—	1,072
営業外費用合計	2,226	116,600
経常利益	585,930	817,002
特別利益		
固定資産売却益	—	204,541
関係会社株式売却益	—	31,880
特別利益合計	—	236,421
特別損失		
固定資産除却損	3	12,977
投資有価証券評価損	9,785	4,387
特別損失合計	9,789	17,364
税金等調整前当期純利益	576,140	1,036,059
法人税、住民税及び事業税	333,147	398,798
法人税等調整額	△139,763	△9,729
法人税等合計	193,384	389,068
当期純利益	382,756	646,990
非支配株主に帰属する当期純利益	4,750	5,784
親会社株主に帰属する当期純利益	378,006	641,206

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	382,756	646,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,503	△821
為替換算調整勘定	△301	△1,345
退職給付に係る調整額	72,834	253,220
その他の包括利益合計	71,029	251,053
包括利益	453,785	898,044
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	449,035	892,259
非支配株主に係る包括利益	4,750	5,784

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	673,257	327,257	2,360,568	△99	3,360,983
当期変動額					
新株の発行	29,464	29,464			58,929
剰余金の配当			△108,470		△108,470
連結子会社の増加に伴う減少			△7,774		△7,774
親会社株主に帰属する当期純利益			378,006		378,006
自己株式の取得				△20	△20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	29,464	29,464	261,760	△20	320,669
当期末残高	702,721	356,721	2,622,328	△119	3,681,652

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	11,693	—	△542,204	△530,510	128,484	11,162	2,970,119
当期変動額							
新株の発行							58,929
剰余金の配当							△108,470
連結子会社の増加に伴う減少							△7,774
親会社株主に帰属する当期純利益							378,006
自己株式の取得							△20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,503	△1,132	72,834	70,198	△42,493	550	28,255
当期変動額合計	△1,503	△1,132	72,834	70,198	△42,493	550	348,925
当期末残高	10,190	△1,132	△469,369	△460,311	85,990	11,712	3,319,044

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	702,721	356,721	2,622,328	△119	3,681,652
当期変動額					
剰余金の配当			△108,761		△108,761
親会社株主に帰属する 当期純利益			641,206		641,206
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計			532,444	△0	532,444
当期末残高	702,721	356,721	3,154,773	△119	4,214,097

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	10,190	△1,132	△469,369	△460,311	85,990	11,712	3,319,044
当期変動額							
剰余金の配当							△108,761
親会社株主に帰属する 当期純利益							641,206
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△821	△1,345	253,220	251,053	55,963	784	307,801
当期変動額合計	△821	△1,345	253,220	251,053	55,963	784	840,246
当期末残高	9,369	△2,478	△216,149	△209,258	141,954	12,497	4,159,290

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	576,140	1,036,059
減価償却費	241,452	286,291
株式報酬費用	16,339	55,963
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	7,265
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,800	3,200
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△167,411	△191,008
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	320,892	310,282
受取利息及び受取配当金	△606	△748
支払利息	7	312
持分法による投資損益 (△は益)	—	113,716
固定資産除却損	3	12,977
投資有価証券評価損益 (△は益)	9,785	4,387
固定資産売却損益 (△は益)	—	△204,541
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△31,880
売上債権の増減額 (△は増加)	△345,982	△1,284,462
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△93,930	21,951
仕入債務の増減額 (△は減少)	△249,521	358,213
未払費用の増減額 (△は減少)	83,359	237,534
未払消費税等の増減額 (△は減少)	132,805	134,323
その他	109,190	312,647
小計	635,319	1,182,485
利息及び配当金の受取額	606	748
利息の支払額	△7	△264
法人税等の支払額	△355,549	△364,787
法人税等の還付額	41	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	280,409	818,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△129,261	△456,690
有形固定資産の売却による収入	—	836,732
無形固定資産の取得による支出	△155,756	△168,609
無形固定資産の売却による収入	—	22,916
関係会社株式の取得による支出	—	△75,000
関係会社株式の売却による収入	—	90,000
貸付けによる支出	—	△100,000
敷金の差入による支出	△120,368	△549
敷金の回収による収入	4,347	9,041
その他	△20,195	△15,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△421,234	142,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	96	—
自己株式の取得による支出	△20	△0
配当金の支払額	△107,851	△108,415
非支配株主への配当金の支払額	△4,200	△5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,975	△113,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△993
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△252,778	846,444
現金及び現金同等物の期首残高	2,029,051	1,801,796
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,523	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,801,796	2,648,240

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)及び当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループ(当社および連結子会社)は、情報サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、情報サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
株式会社安川電機	4,325,765	情報サービス事業
富士通株式会社	1,300,632	情報サービス事業

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、情報サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
株式会社安川電機	4,218,119	情報サービス事業
富士通株式会社	1,417,114	情報サービス事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	177円71銭	220円93銭
1株当たり当期純利益金額	20円88銭	35円37銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	20円67銭	34円88銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	3,319,044	4,159,290
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	97,703	154,451
(うち非支配株主持分(千円))	(11,712)	(12,497)
(うち新株予約権(千円))	(85,990)	(141,954)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,221,340	4,004,838
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式数(千株)	18,126	18,126

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	378,006	641,206
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	378,006	641,206
普通株式の期中平均株式数(千株)	18,104	18,126
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加額(千株)	182	110
(うち新株予約権(千株))	(182)	(110)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動 (2021年5月21日付予定)

[新任取締役候補者]

取締役 玉井 裕治 (現 当社専務執行役員)

(2) その他

該当事項はありません。